

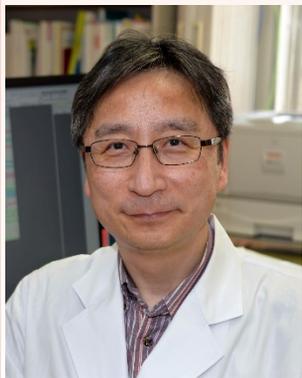
新潟市医師会

第108回 在宅医療講座

9月15日 平成29年 午後7時15分から
月 日 (金) (開場：午後6時45分)

入場
無料

講演



「にしく赤・坂ネット」と 後方支援病院の連携システム

坂井輪診療所 所長

安達 哲夫 先生

会場：新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室
(新潟市中央区上所2-2-2 TEL：025-281-5511)

主催：一般社団法人新潟市医師会 (担当：岡田理事)

定員：先着200名 (ご参加いただく場合は、裏面の「申込書」をご送付ください)

2025年問題を目前にして、新潟県では絶対的な医師不足で、今以上、医師に過重労働を求めることはできません。厚労省は「在宅療養支援診療所」と「在宅療養支援病院」を基軸に構想していますが、新潟県は最下位クラスです。その解決策として、診療時間内はかかりつけ医が訪問診療・往診をして、時間外・夜間・休日は訪問看護師が出向いてかかりつけ医と連絡を取る。そして、地域の急性期病院にかかりつけ医の後方機能を担ってもらうことで、在宅診療医の負担を軽減する。そのために、「にしく赤・坂ネット」では地域の病院に在宅医療バックアップシステムの構築を依頼しました。そこで今回は、「にしく赤・坂ネット」代表の安達先生に今後の病診連携の展望をお話しさせていただきます。

新潟県医師会生涯教育講座認定1.0単位

カリキュラム内容：12「地域医療」 13「医療と介護および福祉の連携」

新潟市医師会 事務局
在宅医療推進室 行
FAX : 025-247-8856

送り状は不要ですので、
本紙のみご送信ください。

【お申し込み締切9/8(金)】

平成29年9月15日開催

新潟市医師会

第108回 在宅医療講座

参加申込書

氏名	所属	職種

ご連絡先(電話番号) :

在宅医療講座で今後取り上げるテーマについてご意見をお寄せください。

お問い合わせ

新潟市医師会事務局
在宅医療推進室

TEL025-240-4135